

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

6 項 防災費

消防防災航空センター(0857-38-8119)

2 目 消防連絡調整費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫 支出金	起債	その他	一般 財源	
消防防災ヘリコ プター運営費	(210,471) 207,825	(201,873) 201,873	(8,598) 5,952			(364) 340	(210,107) 207,485	

トータルコスト 224,395千円(前年度220,014千円)

従事する職員数 正職員：2.00人、非常勤職員2.0人

主な業務内容 消防防災ヘリコプターによる災害情報収集、救助、救急及び消火活動

※上段()内の数値は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額
事業内容の説明

1 事業概要

消防防災ヘリコプターを運航し、消防防災航空隊員による風水害・地震発生時等の情報収集・物資輸送、迅速で的確な救急搬送、山岳や海域等での救助活動及び林野火災の消火活動を行うことにより、県民生活の安全・安心を確保する。

- 消防防災ヘリコプター「とっとり」
型 式 ベル412EP型(米国製)
就航年月 平成10年7月
性 能 最大速度259km/h 最大搭乗者数15名(パイロット含む。)
- 消防防災航空隊員 隊員数8名(県内各消防局派遣)
- ヘリコプターの運航管理 民間航空会社に委託
- 運航体制 365日(法定の整備点検等で運航不能の日を除く。)
- 活動の概要(緊急運航)

区 分	活 動 内 容	運航件数(H20暦年)
災害応急対策	被災状況調査	4件
火災防御	林野火災の空中消火	3
救急	傷病者の搬送、高度医療機関への転院搬送	57
救助	海難、山岳遭難事故等の捜索・救助	48
広域航空応援	他県への応援出動	13
計		125

2 事業費

区 分	事 業 内 容	金 額
消防防災ヘリコプ ター運航活動費	○ヘリコプターの運航管理委託料 ○ヘリコプターの燃料費、部品・修繕費、航空機保険料等 ○航空隊員の装備品等整備費用 等	193,102
消防防災航空セン ター管理費	○ヘリコプターの活動拠点である消防防災航空センター(鳥 取空港内)の維持管理費 等	14,723
	○県内に約200箇所あるヘリコプターの場外離着陸場の環 境調査・情報データベース化を行う非常勤職員を雇用 (緊急雇用創出事業を活用：商工労働部一括計上) 雇用創出人数 1人	2,646